第33号

2022/05/01



発 行: 笠懸町第三区広報委員会 発行所: 笠懸町第三区公民館 https://sannkusu-kasakake.com sannkusu.kasakake@gmail.com

第1分団に新型消防ポンプ自動車が引き渡される



令和4年3月6日(日)に、みどり市笠 懸庁舎駐車場で、第1分団への新型 消防車両の引渡式が行われました。

式典終了後は第1分団詰所に移動して業者から整備や取り扱い注意点等の説明が行われました。関係者をはじめ、団員らは熱心に聞いていました。

この車両は日野自動車製で2輪駆動

のオートマチック車で、総排気量5,123cc、最高出力210馬力のディーゼルエンジン車で、1,500リットルの水槽を備えています(写真)。

以前の車両は平成13年7月12日に当時の笠懸第5分団(現みどり市消防第1分団)に納車されていて、20年の歳月がたちます。新井分団長は「装備の一つ一つが改良され最新鋭の車両になってより大きな力となる」とのことです。

火災は初期消火が何より大切で、最新の消防ポンプ車の導入は、安全でスピーディーな消火活動に威力を発揮してくれます。また、説明を受ける団員一人ひとりの引き締まった顔が印象的でした。

急ピッチで工事が進む 阿左美アンダーと歩道橋





阿左美駅前の県道をまたぐ歩道橋(写真左) と阿左美アンダーの工事が急ピッチで進めら れています。

阿左美アンダーは5月に完成予定です。一 方通行になるのかどうかが注目されています が、未だに判明していません。



カタクリがピンチか?

笠懸地域では稲荷山のカ タクリが有名ですが、笠懸東 小学校前の荒神山にも多く のカタクリが自生していま す。

荒神山は地元区民やPTA、地域の各種団体により下草刈りが行われたこともあって、毎年3月中旬から見事なカタクリの花が山の北斜面を覆っていました。

しかし、ここ2年ほど新型コロナウイルス感染症蔓延の影響を受けて、下草刈りが行われていません。また、イノシシと思われる野生動物が山を荒らし、多くのカタクリが踏み潰されています。写真は荒神山東群生地。

散歩道(20)東武線(2)

旧阿左美駅はホームに縄文時代のたて穴式住居が 保存されていて、全国的にも珍しいものです。

昭和39年12月、プラットホーム拡 張工事中に縄文時代の住居跡が 発見されました。群馬大学の教授 達により発掘調査が行われ、学術 上貴重な史跡として県指定史跡に 指定されました。

昭和40年代には、東武鉄道は設備の近代化や経営の合理化を理由に、阿左美駅廃止の構想が表面

化しました。しかし、村議会の廃止反対の決議や、存 続陳情への運動が展開され、廃止を阻止しました。



廃止論が再燃した時も、廃止反対議決や陳情などを行ってきて、 阿左美駅は現在も残されています。

そして令和の時代になり、阿左美バイパスの拡幅により阿左美駅は東に移設されました。写真は令和3年3月30日に行われた阿左美駅前広場完成記念式典。

Page 2 第33号 2022/05/01

第三区行政区役員紹介 第三区区長 赤石 勝



本年度、区長に就任しました赤石勝です。前区長から引き継ぎ行政活動で副区長の岡田弘、小林明と共に区民の皆様にお世話になることになりました。

令和4年度においても、コロナ禍の影響により昨年同様に各種活動を制約されたり、説明不足等により区民の

皆様にご迷惑をおかけすることも多々あるかと思います。しかし、困難に対処 すべく三人で力を合わせ全力で取り組む所存であります。

例年の活動に加え、本年度は昨年度に補助金が認可された三区公民館建物屋根部分の塗装修復工事を実施する予定です。また公民館内の照明設備のLED化の効果検証も継続して検討します。

一刻も早く日常が戻ることを祈念して活動してまいりますので、引き続き皆様のご協力をお願い致します。なお、公民館長は森田広行、副公民館長は藤掛貴志と武井寛です。

地区公民館長挨拶 森田広行

令和4年度、第三区地区公民館館長になりました森田広行です。日頃より区民の皆様には、地区公民館の活動に対するご理解ご協力を頂きありがとうございます。一昨年から続く新型コロナの影響により、ほとんどの行事等が中止を余儀なくされ、ご不便ご迷惑をおかけしております。



今年度も依然としてコロナ禍の中にありますので、状況をしっかりと見て判断し、皆様の安心安全、そして健康を第一優先に考えるとともに、地区の交流と活性化に寄与し、三区の公民館活動に取り組んで参ります。

この状況が解消されるまで、時間がかかると思いますが、活動の実施にあたり、区民の皆様の力が必要となりますので、引き続きのご協力を、なにとぞよろしくお願いいたします。

総会でLED交換を報告

令和3年度三区総会が令和4年3月19日(土)に、笠懸町第三区公民館を会場に、区民や行政区役員などおよそ30人の出席で行われました。

令和3年度はほとんどの行事がコロナ感染予防のため中止となってしまいました。藤生定雄区長は、「公民館ホールのLED化が済んでいますが、今後は他の部屋も順次LEDを進める」と話しました。時期については補助金制度を活用する予定です。

区の役員では赤石勝氏が区長に、副区長に新たに小林明氏が就任することが可決されました。赤石区長は「コロナウイルスの関係でここ2年ほどまつりや荒神山の草刈りもできていません。そのため、事業経験がありません。経験者の方や、各組織、区民の皆さんの協力を得ながらやっていきたい」と挨拶しました。

子ども育成会収支報告

子ども育成会も行政区と同じ く、コロナウイルス感染症の影響 で活動ができない一年となりま した。

その中でもクリスマスお菓子配布を行い、57万円の支出がありました。

わかばサロン・わかばサロンⅡ始まる

4月7日(木)の午前10時から三区公民館において、 第1回わかばサロンが開催されました。今年度のテーマ は「あたまの体操・認知症予

対象は65歳以上の方であればどなたでも無料で参加できます。当日はおよそ20名の参加がありました。

防」です。

森田民生委員指導委員長は「何はともあれ集まることが大切で、集まって昔話をすることで皆さんが生き生きする」と話していました。

今回は桐生市医師会の担

当者からエンディングノートについての説明が行われました。その後、みどり市地域包括支援センターの職員から業務内容についての説明があり、最後にみどり市社会福祉協議会の担当者の指導により、かるい体操を行

いました。

閉会にあたり藤生親老会 長から「対面で行うことはとて も良い、楽しい1年にしたい」 と挨拶がありました。

令和4年度の基本開催日 は、毎月第1木曜の午前10 から三区公民館で行われま す。令和5年1月まで合計10 回の開催。事前予約は不要 です。



岩宿交差点にあずまや設置



これは令和3

年度県産材活用推進事業の枠を使い、桐生土木事務所が設置工事を企画運営したもので、3月末に完成しました。この事業は県内各地で行われていて、多くは県の公共施設に整備され、あずまや以外では階段や柵などが作られています。

群馬県内の森林は人工林を中心に、利用時期がきているものの、木材利用が進んでいない現状があります。そこで、県産木材利用拡大の一つとして、行政や企業、家庭へと幅広く浸透させることを目的としたものです。

あずまやの形状は4.5mの正方形の寄せ棟屋根と、高さ2mの柱4本、中央に木製の野外テーブル、ベンチ設置とシンプルな作りです。

子ども育成会の活動について

日頃より、育成会活動にご理解ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。昨年度はコロナ過の影響により、感染拡大防止を最優先と考えて育成会および子ども会の活動を自粛しました。

今年度は新役員体制となり話し合いをしたところ、できる活動は再開できるよう準備をすることとしました。しかし、依然として新型コロナウイルスの感染が収束していないのが現状ですので、行政区など関係団体と連携し、相談をしながら行事開催について決定していきたいと考えています。

行事の開催ならびに中止については、回覧板にてご案内させていただきますので、引き続き区民皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

令和4年度 三区子ども育成会会長 前井 孝典

資源ゴミ回収で育成会活動資金 ご協力を

三区育成会活動の一環として活動している資源ゴミ回収ですが、近年はコロナ禍であり中止していました。しかし活動を再開することで三区の活性化に繋がると考えて、今年度は開催する方向としました。年3回の開催を予定しています。「収益は、育成会活動の財源として、三区の子ども達のために有効活用させていただきたい」と育成会の前井会長も話していました。

第1回目は次のとおり予定。

▶開催日時:6月26日(日)9:00~11:00▶開催場所:三区公 民館▶内容品:新聞紙、雑誌、ダンボール、アルミ缶、スチー ル缶、ビール瓶、一升瓶。(**瓶は茶色のみ**)

令和4年度

第三区行政及び各種団体役員名簿

- *行政区:区長/赤石勝、副区長/岡田弘·小林明
- *地区公民館:公民館長/森田広行、副公民館長/藤掛貴志·武井寬
- *産業区:区長/久保田栄一、副区長/赤石彰 範・武井章
- * 母子保健推進委員:武井登美代・丸本寿美子・森田滋子・下山絹子・阿部晴美
- *親老会:会長/藤生吉雄、副会長/赤石磯 吉·大須武夫、会長補佐/岩野順、監事/小林 政雄·高木三郎·海発功、女性部長/赤石節 子、女性副部長/赤石ョシ子·森田清子、相談 役/赤石幸雄
- *防犯委員:赤石太郎·深沢美春·武井均
- * 青少年育成推進員:須藤利晴·岩野一
- *地区公民館防火管理者:赤石立男
- * 笠懸町交通指導員:須永茂·赤石勝已
- *交通安全会:支部長/武了一、婦人支部長/星野敬子、副支部長/武井俊一・赤石立男、副婦人支部長/長谷川ちえ
- *体育協会:支部長/須藤秀和、副支部長/丹羽 弘光・中村正義、岡田勉・植竹春彦・塚本吉 昭・赤石知巳・赤石光史・今泉健司・森田徹・ 藤牛大介
- *民生委員・児童委員:会長/森田峯治、和泉 たか代・下山登美子・赤石彦三
- *福祉部:会長/森田峯治、赤石勝・和泉たか代・下山登美子・赤石彦三・赤石太郎・岡田 弘・渡邉清・高野千歳・大須武夫・小林明
- *子ども育成会:会長/前井孝典、副会長/森田浩代・小林久美、長谷川千絵・堀川則子・船橋郁美・羽廣陽子・児玉聡美・小野純子・山崎安澄・石原裕子・新井絢・斎藤美由希・常見亜希子・山澤広美
- *八木節愛好会:会長/赤石晋一、副会長/松田 周明、会計/赤石晋一、顧問/藤生福造
- *かさかけヘルス:部長/下山勝子、会計/桑子三枝子
- *安全安心推進委員会:会長/新井栄、副会長/藤生吉雄、会計/下山浩一、顧問/森田敏章・斎藤利弘
- *さんくす広報委員会:委員長/武井章、編集長/新井栄、委員/赤石太郎・岡田弘・武井幸雄・須藤利晴・金子忠司・植竹春彦
- *みずほ会:代表/赤石節子
- *ゴルフ愛好会:会長/小林政雄
- *消防団第一分団:分団長/新井博文、副分団長/中村正義・赤石泰信 <敬称略>

さんくすがインターネットでも見られます https://sannkusu-kasakake.com 右のQRコードを読み込んで下さい



令和3年[新聞づくり研修会]

3月22日(火)、笠懸公民館 視聴覚室において笠懸公民館 主催による[新聞づくり研修会] が開催されました。

講師は(株)桐生タイムス社記者の高橋洋茂氏で魅力ある広報誌づくりについて講演されました。笠懸公民館報編集委員をはじめ15名が参加しました。



魅力的な広報誌とは、1. 地域の魅力を伝える、2. 仲間を増やす、つなげる、3. 地域愛を育てるなどが重要です。また、具体的な誌面づくりとして、1. 写真の掲載方法でインパクトを出す、2. 見出しなどにメリハリを付けて読みやすくする、3. 常に企画モノみんなで企画するということです。

そのための取材ポイントについて、記事の書き方について、紙面を良くする工夫など具体例を挙げて説明がありました。約1時間の研修でしたが、新鮮な感覚で共感と納得する事例が多々ありました。今後の「さんくす」づくりに大変参考になる研修会でした。



コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻など、私たちの生活 習慣や社会・経済状況が様変わりするなかで、季節になれば花が咲き、心を癒やしてくれます。公民館周辺のハナミズキ(上)と枝垂れ桜。

事業所紹介(6)

そば処 志なの屋

志なの屋は、 阿左美バイバス の拡幅に伴い、 現在の場所に移 転しました。

移転後の店舗は規模も大きく



なりました。お客さんがリラックスできるように工夫したことで、客層も営業の人が増えたとのことです。

移転に伴いメニュー構成も変えて、移転後は出汁巻きたまごや鴨焼き、そば茶プリンなど麺類以外の品も加えました。宴会も受け付けられるようになりました。また、テイクアウトにも対応しているそうです。

店主の藤生さんは、「うどん・蕎麦などの味はいつまでも変わらずに、皆さんに出し続けていきたい」と話していました。



ちょっとピンぼけ

春になり、桜の季節も過ぎた今日この頃、山野はきれいな新緑で覆われて美しい景色を作り出しています。

さて、新緑の時期に私が関心を持っているのが山菜です。時期的には過ぎてしまいましたが、フキノトウ。今の時期はタケノコ、タラの芽、まもなくコシアブラが出回る頃でしょうか。どれも煮物や天ぷらなどがいいですね。また私はあまり食べませんが、ワラビやゼンマイなども出回る時期ですね。

どれもこの時期にしか食べられないものです。いや、食べられなくはないのかもしれませんが、やはり旬の

時期に食べたいと思ってしまう食材です。

今年、食べたいと思っていたものにツクシがありましたが、残念ながら取りそこねて時期を逃してしまいました。これから食べ盛りの時期が到来するものの一つに "スイバ"があります。 "スカンポ"と呼んだ方がなじみ深い方もいらっしゃるかと思います。 サラダに混ぜて食べるとおいしいらしいです。

他にもタンポポもおいしいらしいですが、調べてみると身近に食べられる野草はたくさんあるようです。休みの日に近場で野草探しをしたいと思います。

野草には毒を含む植物もあります。食する場合は十分に確認して下さい。(植)